

兵庫県公報

平成21年3月31日 火曜日 号 外

発行人
兵庫県
神戸市中央区下山手通
5丁目10番1号

毎週火曜日及び金曜日発行、
その日が休日のときはその翌日



(兵庫県民の旗=県旗)

目次

監査委員公告	ページ
○ 定期監査の結果に係る措置結果について	1

監査委員公告

平成21年3月31日

兵庫県監査委員

杉尾良文

天宅陸行

北林泰

矢尾田勝

定期監査の結果に係る措置結果について

平成20年度において公表した定期監査の結果に対し、知事、公営企業管理者、病院事業管理者、教育委員会委員長及び公安委員会委員長から監査の結果に基づき措置を講じた旨の通知が、平成21年3月9日から13日までの間にあったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定により、当該通知に係る事項を次のとおり公表する。

— 目 次 —

定期監査の結果に係る措置

1	平成20年 6 月 4 日付け公表分に係る措置	-----	3
2	平成20年 9 月22日付け公表分に係る措置	-----	7
3	平成21年 2 月17日付け公表分に係る措置	-----	19

平成20年 6月 4日付け 監査報告に係る措置

地方機関等

企画県民部関係

東播磨県民局

企画調整部

経理事務について（総務担当）

通勤手当の過大支給額38,560円については、平成20年5月1日に返納した。

県 税 部

1 収税事務について（加古川県税事務所、明石県税事務所）

(1) 200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額79,768,824円のうち、平成21年1月末現在55,656,562円の徴収等を行った。

(2) 自動車税の不納欠損決定の誤り13,100円については、平成20年2月20日に決定を取り消した。

2 課税事務について（加古川県税事務所、明石県税事務所）

自動車税等の過大課税額25,700円、過少課税額49,500円及び課税漏れ22,700円については、平成20年3月24日までに更正処理した。

県民生活部

予算執行について（加古川健康福祉事務所）

予算執行年度の誤りについては、内部の連絡を密にし、支払日の確認を徹底するとともに、相互のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

県土整備部

1 収入の促進について（加古川土木事務所）

港湾施設使用料等の収入未済額12,920,622円のうち、平成21年2月末現在6,036,602円を収入した。

2 経理事務について（加古川土木事務所）

工事請負費の過少支出額45,339円については、平成20年4月17日に支出した。

3 占・使用許可事務について（加古川土木事務所）

(1) 許可更新手続未了の19件については、平成20年10月20日までに更新手続を完了した。

(2) 港湾施設使用料等の調定漏れ10,240円については、平成20年4月21日までに調定・収入した。

北播磨県民局

企画調整部

1 経理事務について（総務担当）

扶養手当等の過大支給額19,447円については、平成20年3月14日に返納した。

2 契約事務について（企画調整・防災担当、北はりまハートランド担当）

契約事務については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

県 税 部

収税事務について（社県税事務所）

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額49,918,500円のうち、平成21年1月末現在27,468,700円の徴収等を行った。

地域振興部

1 経理事務について（社土地改良事務所）

期末手当の過少支給額273,662円については、平成20年3月5日に追給した。

2 契約事務について（社農林振興事務所）

履行保証保険金額が不足していたものについては、平成20年3月に必要な額である契約金額の100分の10の履行保証保険契約を締結させた。

県土整備部**経理事務について（社土木事務所）**

工事請負費の過大支出額13,650円については、平成20年3月28日に返納した。

西播磨県民局**企画調整部****経理事務について（総務担当）**

通勤手当等の過大支給額17,160円については、平成20年3月14日までに返納した。

県 税 部**収税事務について（上郡県税事務所、龍野県税事務所）**

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額300,784,077円のうち、平成21年1月末現在98,026,052円の徴収等を行った。

県民生活部**経理事務について（県民担当）**

時間外勤務手当の過少支給額18,830円については、平成20年3月14日に追給した。

地域振興部**1 補助事業について（龍野農林振興事務所）**

工事設計額の積算誤りについては、担当者研修会や会議等を通じ、審査体制の強化や再発防止の徹底を図るとともに、市町や事業主体への指導を徹底することにより、適正な事務処理の確保に努めている。

2 経理事務について（上郡農林水産振興事務所、龍野土地改良事務所）

工事請負費（部分払金）の適用外支出については、チェック体制を強化し、契約の内容に基づいた適切な事務処理の確保に努めている。

県土整備部**1 収入の促進について（上郡土木事務所、龍野土木事務所）**

港湾施設使用料等の収入未済額2,505,111円のうち、平成21年2月末現在1,527,540円を収入した。

2 経理事務について（上郡土木事務所）

(1) 工事に伴う占有者からの負担金の調定時期の遅れについては、協定等の内容の精査、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、迅速・正確な事務処理の徹底に努めている。

(2) 河川占用料の収入年度誤りについては、平成19年度収入としていた40,910円を平成20年2月14日に占有者に還付するとともに、平成20年度収入として平成20年4月30日までに調定・収入した。

(3) 工事請負費の過少支出額35,700円については、平成20年3月13日に支出した。

(4) 工事請負費（前払金）の過大支出については、チェック体制を強化し、契約の内容に基づいた適切な事務処理の確保に努めている。

3 管理事務について（龍野土木事務所）

廃道敷地の無断使用32平方メートルについては、平成20年10月31日までに撤去により解消した。

健康福祉部関係**中央こども家庭センター****1 収入の促進について**

障害児福祉施設弁償金等の収入未済額11,687,677円のうち、1,240,900円を不納欠損処理し、平成21年2月末現在301,800円を収入した。

2 経理事務について

- (1) 報償費（謝金）の支出時期の遅れについては、引き続き、内部の連絡を密にし、支払日の確認を徹底するとともに、相互のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。
- (2) 通勤手当の過大支給額36,000円、過少支給額46,544円については、平成20年3月14日に返納及び追給した。

食肉衛生検査センター

経理事務について

報酬の過少支給額25,830円については、平成20年2月15日に追給した。

教育委員会関係

東播磨教育事務所

収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額162,990,850円のうち、平成21年2月末現在18,279,110円を収入し、14,849,640円を免除等決定した。

北播磨教育事務所

収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額112,377,590円のうち、平成21年2月末現在12,906,370円を収入し、2,424,660円を免除等決定した。

西播磨教育事務所

収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額133,262,200円のうち、平成21年2月末現在11,938,560円を収入し、513,000円を免除等決定した。

県立考古博物館

財産の管理について

県有地以外に建築されており、登記が行われていない建物については、平成20年3月25日に所有権保存の登記及び表題登記の手続を完了した。

錦城高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導を図っている。
なお、定時制高校授業料の収入未済額126,700円については、平成20年3月21日までに収入した。

農業高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。
なお、全日制高校授業料の収入未済額497,100円及び定時制高校授業料の収入未済額137,100円については、平成20年5月30日までに収入した。

加古川南高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額139,800円については、平成20年2月13日までに収入した。

東播工業高等学校

1 授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額198,600円については、平成20年3月31日までに収入した。

2 経理事務について

通勤手当の過少支給額13,700円については、平成20年3月14日に追給した。

松陽高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

なお、全日制高校授業料の収入未済額185,700円及び定時制高校授業料の収入未済額115,700円については、平成20年5月23日までに収入した。

小野工業高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

なお、全日制高校授業料の収入未済額125,850円については、平成20年2月5日までに収入した。

北条高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

相生産業高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

なお、全日制高校授業料の収入未済額106,800円については、平成20年1月10日までに収入した。

龍野実業高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

なお、全日制高校授業料の収入未済額271,800円については、平成20年2月20日までに収入した。

上郡高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額96,900円については、平成20年1月4日までに収入した。

平成20年9月22日付け 監査報告に係る措置

本 庁

企 画 県 民 部

- 1 収入の促進について（税務課）
県税等の収入未済額20,001,981,975円については、法定徴収猶予分等を含めた22,503,949,733円のうち7,447,121,001円を平成21年1月末までに徴収等し、残る収入未済額は15,056,828,732円となっている。
- 2 収税事務について（税務課）
200万円以上の県税高額滞納については、286人2,510,081,141円のうち、709,199,941円を平成21年1月末までに徴収等し、65人が終結している。
- 3 経理事務について（男女青少年課、市町振興課、防災企画課、消防課）
 - (1) 収入科目の誤りについては、収入内容の精査、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。
 - (2) 財産使用料の調定時期の遅れについては、調定事務のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。
 - (3) 報償費（謝金）等の支出時期の遅れについては、内部の連絡を密にし、支払日の確認を徹底するとともに、相互のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。
 - (4) 時間外勤務手当の過大支給額38,256円については、平成20年7月29日に返納した。
- 4 契約事務について（管財課）
契約保証金の未還付額572,250円については、平成20年7月22日に還付した。

健 康 福 祉 部

- 1 収入の促進について（児童課、医務課、障害福祉課、障害者支援課）
 - (1) 児童福祉施設弁償金の収入未済額17,862,049円のうち、1,121,351円を不納欠損処理し、平成21年2月末現在785,562円を収入した。
 - (2) 障害児福祉施設弁償金の収入未済額38,049,496円のうち、3,914,975円を不納欠損処理し、平成21年2月末現在832,115円を収入した。
 - (3) 児童扶養手当過年度過払金返納金の収入未済額64,263,230円のうち、7,641,780円を不納欠損処理し、平成21年2月末現在1,065,440円を収入した。
 - (4) 看護師学生等修学資金貸付金返還金の収入未済額25,357,599円のうち、本人から免除申請等の提出があった2,464,000円を免除するとともに、平成21年2月末現在3,222,042円を収入した。
 - (5) 心身障害者扶養共済加入金の収入未済額12,685,070円のうち、平成21年2月末現在138,670円を収入した。
 - (6) 雑入（児童扶養手当過年度過払金返納金）の収入未済額4,196,040円のうち、1,617,200円を不納欠損処理し、平成21年2月末現在218,400円を収入した。
 - (7) 雑入（医療施設近代化施設整備事業補助金返還金）の収入未済額96,033,000円については、引き続き返還を督促するとともに、情報収集を行い返還の指導に努めている。
 - (8) 母子寡婦福祉資金貸付金償還金の収入未済額253,754,977円のうち、平成21年2月末現在15,281,904円を収入した。
- 2 経理事務について（総務課、児童課、医務課）
時間外勤務手当等の過大支給額10,150円、過少支給額89,803円については、平成20年8月15日までに返納及び追給した。

産 業 労 働 部

- 1 収入の促進について（経営振興課、工業振興課、労政福祉課）
 - (1) 設備近代化資金貸付金償還金の収入未済額24,830,330円のうち、平成21年2月末現在246,000円を収入した。
 - (2) 共同施設資金貸付金償還金の収入未済額824,434,100円のうち、平成21年2月末現在3,500,000円を収

入した。

- (3) 小売商業店舗等共同化資金貸付金償還金の収入未済額141,895,000円については、組合において、経営の改善と償還財源の捻出に努めている。
 - (4) 企業合同資金貸付金償還金の収入未済額28,150,753円については、組合が既に事業廃止しており、担保物件も処分済であるため、連帯保証人からの回収に併せて、不良債権としての整理を検討している。
 - (5) 工場共同化資金貸付金償還金の収入未済額934,379,000円のうち、平成21年2月末現在23,400,000円を収入した。
 - (6) 産地知識集約化資金貸付金償還金の収入未済額165,720,000円のうち、平成21年2月末現在1,800,000円を収入した。
 - (7) 設備共同廃棄資金貸付金償還金の収入未済額2,590,961円については、組合資産調査を指導しており、資産状況が明らかになったうえで、連帯保証人との交渉を進めていく。
 - (8) 地域改善対策高度化資金貸付金償還金の収入未済額1,837,542,000円のうち、平成21年2月末現在2,250,000円を収入した。
 - (9) 地場産業等振興近代化資金貸付金償還金の収入未済額12,072,607円のうち、平成21年2月末現在640,000円を収入した。
 - (10) 小売商業等商店街近代化資金貸付金償還金の収入未済額278,623,907円については、資産売却等による償還の検討や、連帯保証人との交渉を進めている。
 - (11) 高度化資金違約弁償金の収入未済額691,994,221円については、元金の収入未済分と併せて償還指導を行っている。
 - (12) 高度化資金貸付金利子の収入未済額136,638,069円については、元金の収入未済分と併せて償還指導を行っている。
 - (13) 設備資金違約弁償金の収入未済額2,375,210円のうち、平成21年2月末現在540,560円を収入した。
 - (14) 雑入のうち勤労者持家促進強化資金貸付金償還金の収入未済額441,453,318円については、組合が既に破産し配当手続きも終了しており、連帯保証人からの回収に併せて、不良債権としての整理を検討している。
 - (15) 雑入のうち貸付金利子の収入未済額4,500,000円については、組合が既に破産し配当手続きも終了しており、連帯保証人からの回収に併せて、不良債権としての整理を検討している。
- 2 経理事務について（産業政策課）
消滅時効の完成した財産使用料362,370円については、平成20年8月13日に不納欠損処理した。
 - 3 契約事務について（能力開発課）
契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

農 政 環 境 部

- 1 収入の促進について（農林経済課、林務課）
 - (1) 農業改良資金貸付金償還金の収入未済額42,513,855円のうち、平成21年2月末現在5,173,843円を収入した。
 - (2) 違約弁償金の収入未済額8,327,388円のうち、平成21年2月末現在779,598円を収入した。
 - (3) 林業・木材産業改善資金貸付金償還金の収入未済額2,238,474円のうち、平成21年2月末現在60,000円を収入した。
- 2 経理事務について（農地整備課、畜産課）
期末手当等の過大支給額24,958円、過少支給額122,650円については、平成20年8月15日に返納及び追給した。
- 3 管理事務について（林務課、環境整備課）
使用許可等のない電線を共架されている電力柱については、平成21年1月30日までに使用許可をした。
- 4 契約事務について（治山課）
契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

県 土 整 備 部

- 1 収入の促進について（道路保全課、河川整備課、港湾課、公営住宅課）
 - (1) 河川占用料の収入未済額3,293,053円のうち、1,836,770円を不納欠損処理し、平成21年2月末現在90,160円を収入した。
 - (2) 港湾施設使用料の収入未済額5,193,290円のうち、1,041,550円を不納欠損処理し、平成21年2月末現在546,860円を収入した。
 - (3) 港湾施設占用料の収入未済額10,647,320円のうち、平成21年2月末現在1,191,260円を収入した。
 - (4) 海岸占用料の収入未済額5,873,260円のうち、85,050円を不納欠損処理し、平成21年2月末現在1,969,810円を収入した。
 - (5) 雑入（道路損傷行為に係る費用負担金）の収入未済額2,582,475円については、早期収入に向けて徴収事務に努めている。
 - (6) 港湾施設使用料（特別会計）の収入未済額161,748,904円のうち、平成21年2月末現在6,858,160円を収入した。
 - (7) 県営住宅使用料の収入未済額947,109,936円のうち、平成21年2月末現在161,174,478円を収入した。
 - (8) 県営特別賃貸住宅使用料の収入未済額2,060,579円のうち、平成21年2月末現在457,500円を収入した。
 - (9) ひょうご県民住宅使用料の収入未済額15,947,034円のうち、平成21年2月末現在1,374,000円を収入した。
 - (10) 借上県営住宅使用料の収入未済額105,548,881円のうち、平成21年2月末現在14,329,907円を収入した。
 - (11) 弁償金の収入未済額1,756,487,318円のうち、平成21年2月末現在9,425,984円を収入した。
- 2 経理事務について（総務課、公園緑地課）
 - (1) 収入科目の誤りについては、収入内容の精査、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。
 - (2) 時間外勤務手当等の過少支給額86,689円については、平成20年9月16日までに追給した。
- 3 廃道・廃川敷地の管理について（用地課）

廃道・廃川敷地の無断使用810平方メートルのうち、平成21年2月末現在31平方メートルを撤去により解消した。
- 4 物品の損傷について（河川整備課）

自動車の運転については、職場会議や交通安全研修を実施し、交通法規の遵守と安全運転の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

企 業 庁

土地の売却について（地域整備事業会計）

戦略的な企業誘致による産業用地の分譲と、住民ニーズを反映した公民協働による住宅用地の分譲を進めた結果、平成21年2月末現在109,239平方メートルを売却した。

そのうち売却可能となってから10年を経過しているものについては、14,276平方メートルを売却した。

病 院 局

- 1 経営成績について
平成20年度は、手術件数増・診療報酬改定に対応した加算取得等により増収を図る経営実施計画を各病院で策定するとともに、計画達成並びに経営収支の改善について各病院に指導を行った。
- 2 未収金について
 - (1) 病院局（兵庫県災害医療センター）の未収金（現年度の診療報酬等を除く。）16,246,945円のうち、平成21年1月末現在1,019,090円を収入した。
 - (2) 各病院における未収金（現年度の診療報酬等を除く。）270,758,556円のうち、平成21年1月末現在35,876,942円を収入した。
- 3 経理事務について
徴収不能引当損の過大計上額664,820円については、平成20年7月1日に修正処理した。

教育委員会事務局

- 1 収入の促進について（高校教育課、人権教育課）
 - (1) 大学奨学資金貸付金返還金の収入未済額354,781,100円のうち、平成21年2月末現在25,111,550円を収入した。

- (2) 高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額462,812,140円のうち、平成21年2月末現在19,000,060円を収入した。
 - (3) 高等学校奨学資金貸付金返還金の収入未済額48,160,920円のうち、平成21年2月末現在2,530,540円を収入した。
- 2 授業料の徴収状況について（財務課）

授業料の納期内納付率については、平成17年10月に兵庫県立高等学校授業料等徴収事務取扱要綱を定め、保護者面談や家庭訪問等のきめ細かい取り組みを進めるよう、指導を行っている。

また、収入未済の授業料については学校からその要因等のヒアリングを行い、個別・具体的な改善案の策定を求めるなど、これまで以上に各学校の実情に則したきめ細かな指導を行っている。
 - 3 経理事務について（教職員課、体育保健課）

報償費（謝金）等の支出時期の遅れについては、引き続き、内部の連絡を密にし、支払日の確認を徹底するとともに、相互のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。
 - 4 契約事務について（福利厚生課）

契約保証金の還付遅れについては、内部の連絡を密にし、還付日の確認を徹底するとともに、相互のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

警 察 本 部

収入の促進について

過料等（放置違反金）等の収入未済額389,192,214円のうち、平成21年2月末現在84,183,400円を収入した。

地 方 機 関 等

企画県民部関係

神 戸 県 民 局

企画県民部

- 1 経理事務について（総務担当）

通勤手当等の過大支給額32,700円については、平成20年7月4日までに返納した。
- 2 物品の損傷について（総務担当）

交通事故の防止については、交通安全研修を実施しているほか、職場会議等でも交通法規の遵守と安全運転の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

県 税 部

- 1 収税事務について（神戸県税事務所、灘県税事務所、兵庫県税事務所、西神戸県税事務所）

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額1,374,181,197円のうち、平成21年1月末現在345,074,487円の徴収等を行った。
- 2 課税事務について（神戸県税事務所、灘県税事務所）

不動産取得税等の過大課税額32,700円については、平成20年6月10日までに更正処理した。

県土整備部

- 1 管理事務について（神戸土木事務所）

廃川敷地の無断使用377平方メートルについては、関係者と協議し、引き続き無断使用の解消に努めている。
- 2 占・使用許可事務について（神戸土木事務所）

許可更新手続未了の1件については、地元市に新たな占有者になってもらう方向で引き続き協議を行っている。

阪 神 南 県 民 局

県 税 部

- 1 収税事務について（尼崎県税事務所、西宮県税事務所）

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額357,561,611円のうち、平成21年1月末現在126,327,795円の徴収等を行った。

2 課税事務について（尼崎県税事務所）

個人事業税の過大課税額41,400円、過少課税額58,600円については、平成20年9月10日までに更正処理した。

県土整備部

1 収入の促進について（尼崎港管理事務所）

港湾施設使用料等の収入未済額147,898,704円のうち、平成21年2月末現在8,374,640円を収入した。

2 経理事務について（西宮土木事務所、尼崎港管理事務所）

(1) 港湾施設占用料の会計区分誤りについては、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

(2) 財産使用料の調定時期の遅れについては、調定事務のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

3 管理事務について（西宮土木事務所）

廃川敷地の無断使用311平方メートルについては、関係者と協議し、引き続き無断使用の解消に努めている。

4 占・使用許可事務について（西宮土木事務所）

河川占用料の過大徴収額14,830円については、平成21年3月26日に還付する。

阪神北県民局

企画調整部

1 経理事務について（総務担当）

(1) 収入年度の誤りについては、地方自治法等の規定に従い適正な事務処理に努めている。

(2) 扶養手当等の過大支給額70,840円については、平成20年7月7日に返納した。

2 物品の損傷について（総務担当）

自動車の運転については、職場会議や交通安全研修に加えeメールを使い職員へ交通法規の遵守や安全運転意識の周知徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

県 税 部

1 収税事務について（伊丹県税事務所）

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額203,554,297円のうち、平成21年1月末現在57,135,205円の徴収等を行った。

2 課税事務について（伊丹県税事務所）

個人事業税の過少課税額74,900円については、平成20年7月31日までに更正処理した。

地域振興部

補助事業について（宝塚農林振興事務所）

未施工部分については、平成20年6月18日に施工させ、完了検査の不備については、研修会を管内市町に実施するなど検査体制の強化や再発防止の徹底を図っている。

県土整備部

1 収入の促進について（宝塚土木事務所）

雑入（道路損傷行為に係る費用負担金）等の収入未済額2,625,115円については、関係者と協議し、引き続き収入の促進に努めている。

2 予算執行について（宝塚土木事務所）

支出科目の誤りについては、予算の適正な執行管理について職員への周知徹底を行い、適正な事務処理の確保に努めている。

3 経理事務について（宝塚土木事務所）

不用物品売払収入の調定漏れ18,900円については、平成20年7月10日までに調定・収入した。

4 管理事務について（宝塚土木事務所）

廃川敷地の無断使用91平方メートルについては、関係者と協議し、引き続き無断使用の解消に努めている。

丹波県民局

企画調整部

1 経理事務について（総務担当）

収入科目の誤りについては、複数人によるチェック体制を徹底し、法令、通知等に基づき適正処理に努めている。

2 物品の損傷について（総務担当）

交通事故の防止については、局長通知により注意を喚起するほか、職場会議や交通安全研修を通じ、法の遵守や安全運転意識の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

県 税 部

1 収税事務について（柏原県税事務所）

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額15,498,610円のうち、平成21年1月末現在5,532,262円の徴収を行った。

2 課税事務について（柏原県税事務所）

個人事業税の過大課税額21,900円については、平成20年7月4日までに更正処理した。

県土整備部

工事関係事務について（柏原土木事務所）

物件移転補償の設計額の積算誤りについては、設計内容のチェック体制の強化を図るとともに研修などによる職員の知識向上を図り、再発の防止に努めている。

兵庫県立大学

1 経理事務について

(1) 支出科目の誤りについては、支出内容の精査・確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適切な事務処理の確保に努めている。

(2) 時間外勤務手当等の過少支給額10,599円については、平成20年5月21日に追給した。

2 契約事務について

(1) 契約事務については、適正な契約方法での事務処理に努めている。

(2) 契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

健康福祉部関係

西宮こども家庭センター

1 収入の促進について

障害児福祉施設弁償金等の収入未済額37,645,843円のうち、2,449,275円を不納欠損処理し、平成21年2月末現在384,531円を収入した。

2 物品の損傷について

自動車の運転については、職場会議や交通安全研修を通じ、交通法規の遵守や安全運転意識の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

動物愛護センター

経理事務について

雑入（行政財産の使用許可に伴う光熱水費）の過少調定額18,578円については、平成20年5月29日に調定・収入した。

産業労働部関係

県立神戸高等技術専門学院

職業訓練生の充足について

介護サービス科については、求人求職ニーズの変化等をふまえて、第8次兵庫県職業能力開発計画の中で、平成20年度から定員の見直しを行うとともに、計画的な募集活動等を実施することにより、定員の充足に努めている。

農政環境部関係

森林動物研究センター

契約事務について

契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

病院局関係

県立尼崎病院

1 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）46,891,708円のうち、平成21年1月末現在5,024,295円を収入した。

2 経理事務について

- (1) その他医業外収益の過少調定額688,948円については、平成20年7月16日までに調定・収入した。
- (2) 期末手当等の過大支給額220,168円については、平成20年7月15日に返納した。

県立塚口病院

1 経営成績について

平成20年度の経営改善重点事項として、周産期医療を含む成育医療の充実、地域医療連携の強化による患者確保、施設基準の取得による収益の確保を図るとともに、材料費、経費の節減を行い、収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）49,395,093円のうち、平成21年1月末現在12,649,681円を収入した。

3 経理事務について

- (1) 勤勉手当等の過大支給額39,360円、過少支給額47,583円については、平成20年7月16日までに返納及び追給した。
- (2) 徴収不能引当損の過大計上額32,084円については、平成20年6月20日に修正処理した。
- (3) 減価償却費の過大計上額298,901円、過少計上額26,910円については、平成20年6月20日に修正処理した。
- (4) 固定資産除却費の過少計上額936,365円については、平成20年6月20日に修正処理した。

4 契約事務について

契約事務については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

県立西宮病院

1 経営成績について

平成20年度の経営改善重点事項として、診療単価及び病床利用率の向上並びに地域医療機関との連携強化による紹介率の向上や救急患者の円滑な受入れ等により収益の確保を図るとともに、材料費、経費の削減を行い、収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）57,899,966円のうち、平成21年1月末現在5,725,435円を収入した。

3 経理事務について

- (1) 減価償却費の過大計上額43,362円、過少計上額115,866円については、平成20年6月13日に修正処理した。
- (2) 徴収不能引当金の過大計上額100,540円については、平成20年6月16日に修正処理した。

4 契約事務について

契約事務については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

県立加古川病院

1 経営成績について

地域の中核病院としての役割を果たすため病診連携を促進し、生活習慣病領域における専門的医療の提供に努めている。また、診療の質の一層の向上をめざし、各種検査、手術等が増加しており、結果として収益増加となっている。

新病院開設準備にも取り組んでおり、各種委員会活動を活発に行い、効率的でロスが少ない運営を実現するため職員の創意工夫を求めるなど、意識改革にも取り組んでいるところである。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）20,055,965円のうち、平成21年1月末現在5,457,858円を収入した。

3 経理事務について

期末手当等の過少支給額82,961円については、平成20年6月30日に追給した。

4 管理事務について

使用許可のない電線を共架されている電力柱については、平成20年7月7日に使用許可を行い、共架当初からの財産使用料相当額47,120円を平成20年8月19日までに収入した。

5 契約事務について

契約事務については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

県立淡路病院

1 経営成績について

平成20年度の経営改善重点事項として、医師の確保、地域医療連携による患者確保、ベッドの相互利用による病床利用率の向上、高額医療機器の有効活用等により収益の確保を図るとともに、薬品等材料の適正な在庫管理、値引きの強化及び効果的な執行を行う等費用の削減を図り、収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）36,902,111円のうち、平成21年1月末現在1,068,285円を収入した。

3 経理事務について

- (1) その他医業外収益の過少調定額10,949円については、平成20年7月23日までに調定・収入した。
- (2) 旅費の過大支給額10,214円については、平成20年6月19日に返納した。
- (3) 固定資産除却費の過大計上額6,819,552円については、平成20年6月6日に修正処理した。
- (4) 徴収不能引当金の過少計上額3,839,397円については、平成20年6月30日に修正処理した。

県立光風病院

1 経営成績について

平成20年度の経営改善重点事項として、病床利用率の向上、デイケア、ショートケアの拡充と訪問看護体制の早期構築等により収益の確保を図るとともに、材料費、経費の節減、効率的な執行を行い、収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）9,833,667円のうち、平成21年1月末現在1,183,685円を収入した。

3 経理事務について

通勤手当等の過大支給額12,537円については、平成20年6月26日に返納した。

県立柏原病院

1 経営成績について

平成20年度の経営改善重点事項として、緊急の課題である医師の確保に全力で取り組み、病床利用率の向上、新規患者の確保、地域医療連携の充実による患者紹介率の向上等により収益の確保を図るとともに、材料費、経費の節減を行い、収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）11,655,887円のうち、平成21年1月末現在408,539円を収入した。

3 経理事務について

- (1) 通勤手当の過少支給額15,120円については、平成20年7月16日に追給した。
- (2) その他未払金の計上漏れ833,899円については、平成20年6月30日に修正処理した。

県立こども病院

1 経営成績について

平成20年度の経営改善重点事項として、地域医療機関や保健福祉機関との連携を強化し、在宅医療の促進及び新規患者の確保に努めている。また、費用についても材料費・経費の節減を行い、収支の改善に努めている。

2 診療報酬請求事務について

返戻を受け再請求するまでに3か月を超えないよう、関係機関や部署と連携し、迅速な事務処理に努めている。

3 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）16,960,204円のうち、平成21年1月末現在1,987,492円を収入した。

4 経理事務について

- (1) その他医業外収益の過少調定額14,400円については、平成20年7月8日に調定・収入した。
- (2) 期末手当等の過大支給額722,379円、過少支給額30,317円については、平成20年8月15日までに返納及び追給した。
- (3) 医業未収金の過大計上額1,603,090円については、平成20年7月8日に修正処理した。
- (4) 徴収不能引当金の過大計上額1,035,914円、過少計上額250,260円については、平成20年7月8日に修正処理した。
- (5) 預り金の過少計上額42,900円については、平成20年6月23日に修正処理した。

県立がんセンター

1 経営成績について

平成20年度の経営改善重点事項として、地域医療連携の充実強化により、新規紹介患者の確保及び病床利用率の向上を図るとともに診療報酬加算の取得による診療単価の向上等収益の確保を図っており、一方支出においては、材料費、経費の節減を行うなど収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）13,953,829円のうち、平成21年1月末現在743,874円を収入した。

3 経理事務について

固定資産除却費の過大計上額12,020円については、平成20年6月5日に修正処理した。

県立姫路循環器病センター

1 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）7,210,126円のうち、平成21年1月末現在1,627,798円を収入した。

2 契約事務について

- (1) 契約事務については、競争入札などによる適正な契約方法での事務処理に努めている。
- (2) 契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

県立粒子線医療センター

経営成績について

粒子線治療は治療効果とQOLに優れた最新の治療法であり、また当センターは陽子線、炭素イオン線の2種類のビームを使用できる世界唯一の施設であることから、成果について積極的に情報発信を行うとともに、機能を十分に発揮するため、患者紹介ネットワークの充実などにより、多くのがん患者に粒子線治療を提供し、経営成績の向上に努めている。

教育委員会関係**阪神南教育事務所**

1 収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額53,654,570円のうち、平成21年2月末現在1,527,360円を収入し、263,000円を免除決定した。

2 経理事務について

期末手当等の過少支給額399,336円については、平成20年7月16日に追給した。

阪神北教育事務所

収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額43,023,800円のうち、平成21年2月末現在1,921,160円を収入し、3,005,000円を免除決定した。

丹波教育事務所

収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額52,044,340円のうち、平成21年2月末現在4,865,870円を収入し、239,000円を免除決定した。

県立人と自然の博物館

収入の促進について

人と自然の博物館受託費収入の収入未済額640,000円については、平成20年4月8日に収入した。

東灘高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。
なお、全日制高校授業料の収入未済額122,100円については、平成20年4月28日までに収入した。

神戸高等学校

経理事務について

児童手当等の過大支給額58,180円については、平成20年5月13日までに返納し、過少支給額82,083円については、平成20年6月10日までに追給した。

兵庫工業高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額58,500円については、平成20年4月18日までに収入した。

神戸工業高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

神戸北高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額370,650円のうち、平成21年2月末現在323,250円を収入した。

長田商業高等学校

1 授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

2 経理事務について

定時制通信教育手当の過大支給額36,622円については、平成20年5月1日に返納した。

北須磨高等学校

経理事務について

通勤手当の過少支給額27,240円については、平成20年5月22日までに追給した。

尼崎小田高等学校

契約事務について

契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

神崎工業高等学校

1 授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

2 経理事務について

報酬の支出時期の遅れについては、内部の連絡を密にし、支出日の確認を徹底するとともに、相互のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

尼崎高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額87,600円については、平成21年2月25日までに収入した。

尼崎北高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額203,100円のうち、平成21年2月末現在68,400円を収入した。

武庫荘総合高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額77,700円については、平成20年5月2日までに収入した。

西宮香風高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

なお、定時制高校授業料の収入未済額2,195,800円のうち、平成21年2月末現在761,400円を収入した。

宝塚北高等学校

管理事務について

使用許可のない電線を共架されている電力柱については、平成20年5月15日に使用許可を行い、共架当初からの財産使用料相当額143,159円を平成20年5月30日に収入した。

宝塚高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額78,000円については、平成20年4月18日までに収入した。

川西明峰高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額227,550円のうち、平成21年2月末現在198,750円を収入した。

川西高等学校

1 授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。
なお、定時制高校授業料の収入未済額76,700円については、平成20年4月16日までに収入した。

2 経理事務について

扶養手当等の過少支給額61,490円については、平成20年6月16日までに追給した。

有馬高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

三田祥雲館高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額59,100円については、平成20年5月9日までに収入した。

こやの里特別支援学校

経理事務について

給料等の過大支給額11,429円については、平成20年5月22日に返納した。

財政的援助団体等**日本赤十字社兵庫県支部**

診療報酬請求事務について

診療報酬の過少請求額44,100円については、平成20年12月10日までに審査機関に再請求した。

平成21年 2月17日付け 監査報告に係る措置

地方機関等

企画県民部関係

中播磨県民局

企画調整部

1 物品の損傷について（総務担当）

自動車の運転については、庁内放送により注意を喚起しているほか、職場会議や交通安全研修を実施し、交通法規の遵守及び安全運転意識の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

2 契約事務について（総務担当）

契約事務については、事務処理のチェックを徹底し、適正な事務処理の確保に努めている。

県 税 部

1 収税事務について（姫路県税事務所）

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額137,720,164円のうち、平成21年1月末現在61,419,513円の徴収等を行った。

2 課税事務について（姫路県税事務所）

個人事業税の過大課税額1,321,600円については、平成20年12月22日に更正処理した。

3 経理事務について（姫路県税事務所）

勤労手当の過少支給額24,990円については、平成21年1月16日に追給した。

県土整備部

1 収入の促進について（姫路土木事務所、姫路港管理事務所）

港湾施設使用料等の収入未済額21,255,964円のうち、1,901,690円を不納欠損処理し、平成21年2月末現在2,531,664円を収入した。

2 占・使用許可事務について（姫路土木事務所、姫路港管理事務所）

(1) 許可更新手続未了の3件については、早期更新に努めている。

(2) 港湾施設使用料等の過少調定額21,620円については、平成21年1月23日までに調定・収入した。

但馬県民局

企画調整部

1 予算執行について（企画調整・防災担当）

予算執行年度の誤りについては、支出年度の確認を徹底するとともに、相互チェックを強化し、適正な事務処理に努めている。

2 物品の損傷について（総務担当）

自動車の運転については、職場会議や交通安全研修会を実施し、交通法規の遵守と安全運転意識の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

県 税 部

1 収税事務について（豊岡県税事務所、和田山県税事務所）

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額79,677,400円のうち、平成21年1月末現在76,367,400円の徴収等を行った。

2 課税事務について（和田山県税事務所）

不動産取得税の過大課税額16,200円については、平成20年11月13日に更正処理した。

但馬長寿の郷

予算執行について（和田山健康福祉事務所）

予算執行年度の誤りについては、支出年度の確認を徹底するとともに、相互チェックを強化し、適正な

事務処理に努めている。

県土整備部

- 1 経理事務について（豊岡土木事務所、新温泉土木事務所、八鹿土木事務所）
時間外勤務手当の過少支給額59,199円については、平成20年12月16日に追給した。
- 2 契約事務について（新温泉土木事務所）
契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

淡路県民局

企画調整部

経理事務について（総務担当）

勤勉手当の過大支給額28,232円については、平成21年1月9日に返納した。

県 税 部

- 1 収税事務について（洲本県税事務所）
200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額7,835,100円のうち、平成21年1月末現在220,000円の徴収等を行った。
- 2 課税事務について（洲本県税事務所）
個人事業税の過少課税額28,100円については、平成20年12月19日に更正処理した。

地域振興部

管理事務について（洲本土地改良事務所）

管理委託を行っているのに使用許可を取り消していなかった電力柱等については、平成20年3月31日付で取消を行い、財産使用料14,920円を平成20年12月25日に還付した。

県土整備部

- 1 収入の促進について（洲本土木事務所）
港湾施設使用料等の収入未済額16,914,600円のうち、平成21年2月末現在1,649,460円を収入した。
- 2 経理事務について（洲本土木事務所）
不納欠損の決定を行っていなかった港湾施設使用料等267,390円については、平成21年1月5日に不納欠損処理した。
- 3 占・使用許可事務について（洲本土木事務所）
河川占用料の過少調定額202,345円については、平成20年12月26日までに調定・収入した。
- 4 工事関係事務について（洲本土木事務所）
工事設計額の積算誤りについては、担当者研修会や会議等を通じ、審査体制強化の徹底を図るとともに、設計図書審査表の一層の活用を図り、再発防止に努めている。

健康福祉部関係

姫路こども家庭センター

収入の促進について

障害児福祉施設弁償金等の収入未済額7,249,453円のうち、235,160円を不納欠損処理し、平成21年2月末現在275,894円を収入した。

産業労働部関係

県立但馬技術大学校

職業訓練生の充足について

建築工学科の入校率が低調であることについて、より効果的な募集活動等を実施することにより、定員の充足に努めている。

県立姫路高等技術専門学院

職業訓練生の充足について

住宅設備科の入校率の向上については、同科の求人倍率が高く、就職率が好調であることをPRしつつ、積極的な募集活動を行っている。

農政環境部関係**和田山家畜保健衛生所**

経理事務について

期末手当等の過大支給額27,464円、過少支給額260,868円については、平成20年12月16日までに返納及び追給した。

但馬高原林道建設事務所

物品の損傷について

自動車の運転については、職場会議や交通安全研修を通じ、交通法規の遵守や安全運転意識の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

県土整備部関係**県立淡路景観園芸学校**

経理事務について

時間外勤務手当等の過少支給額122,828円については、平成21年1月16日までに追給した。

教育委員会関係**中播磨教育事務所**

収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額232,131,530円のうち、平成21年2月末現在6,040,240円を収入し、1,087,000円を免除決定した。

但馬教育事務所

収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額42,688,300円のうち、平成21年2月末現在1,135,000円を収入し、291,000円を免除決定した。

淡路教育事務所

1 収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額14,918,120円のうち、平成21年2月末現在523,100円を収入し、594,000円を免除決定した。

2 経理事務について

勤勉手当の過大支給額149,307円については、平成20年12月16日までに返納した。

姫路別所高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額150,750円については、平成20年11月28日までに収入した。

姫路工業高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額58,800円については、平成20年11月7日までに収入した。

飾磨工業高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

なお、全日制高校授業料の収入未済額68,400円については、平成20年12月1日までに収入し、定時制高校授業料の収入未済額87,900円については、平成21年1月21日までに収入した。

夢前高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額136,800円については、平成20年12月1日までに収入した。

香寺高等学校

経理事務について

期末手当の過少支給額161,745円については、平成20年12月16日に追給した。

豊岡高等学校

経理事務について

扶養手当等の過大支給額144,186円については、平成20年12月15日までに返納した。

豊岡総合高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額59,100円については、平成20年10月17日までに収入した。

香住高等学校

経理事務について

通勤手当の過大支給額514,847円については、平成21年1月9日までに返納した。

洲本高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

淡路特別支援学校

経理事務について

給料等の過大支給額13,058円については、平成20年12月18日に返納した。

財政的援助団体等**社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団**

経理事務について

補助金の過大収入額125,677円については、平成20年12月15日までに返納した。

財団法人兵庫県国際交流協会

契約事務について

契約事務については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

社団法人ひょうごツーリズム協会

契約事務について

契約事務については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

兵庫県道路公社

経理事務について

未払費用の計上漏れ1,137,752円については、平成20年11月28日に修正処理した。

財団法人兵庫県下水道公社

経理事務について

通勤手当等の過少支給額29,518円については、平成20年11月14日に追給した。